

NEWS RELEASE

トルコの空調機生産拠点に新工場を建設し生産体制強化
欧州およびトルコにおける Air To Water とルームエアコンの需要増加に対応



Mitsubishi Electric Turkey Klima Sistemleri Üretim Anonim Şirketi (第一工場) 外観

三菱電機株式会社は、トルコの空調機生産拠点 Mitsubishi Electric Turkey Klima Sistemleri Üretim Anonim Şirketi (三菱電機エア・コンディショニング・システムズ・マニュファクチャリング・トルコ、以下、MACT) において、ヒートポンプ式暖房・給湯機 Air To Water ※ (エア・トゥ・ウォーター) とルームエアコンの事業拡大に向け、約 130 億円を投資して新工場を建設し、生産体制を強化します。

当社は、2025 年度を目標とした中期経営計画において、空調冷熱システム事業を重点成長事業の一つと定め、グローバルでの事業拡大に取り組んでいます。なかでも、成長戦略の重要地域と位置付けている欧州市場では、脱炭素政策により、暖房・給湯用の熱源が化石燃料使用のボイラーからヒートポンプへと置換えが活発化しており、Air To Water 市場が急速に拡大しています。また、気候変動影響により、ルームエアコンは、贅沢品から必需品へと志向が変化しており需要拡大が見込まれています。

当社は、成長市場である欧州およびトルコにおける安定した製品供給を実現するため、2016 年の MACT 設立以来、継続的な投資を実施しており、2021 年の約 20 億円の投資に加え、今回さらに約 130 億円を追加投資して新たに工場を建設し、Air To Water とルームエアコンの生産能力を増強します。

生産体制強化の内容

概要	Air To Water とルームエアコンの新工場を建設し生産能力を増強	
投資金額	約 1,444 百万トルコリラ(約 130 億円)	
生産能力 (室外機ベース)	Air To Water	2022 年度年間 20 万台(予定)から 30 万台へ増強
	ルームエアコン	2022 年度年間 80 万台(予定)から 110 万台へ増強
生産開始	2024 年 2 月予定	
省エネ・ 環境対策	加熱装置等の熱源の断熱強化・排気リサイクル、自然エネルギーの有効活用等による CO ₂ 排出を削減	

MACT の概要

(2022 年 4 月末時点)

社名	Mitsubishi Electric Turkey Klima Sistemleri Üretim Anonim Şirketi (三菱電機エア・コンディショニング・システムズ・マニュファクチャリング・トルコ)
代表者	社長 野々上 誠吾
所在地	トルコ共和国 マニサ県 マニサ工業団地
資本金	571.3 百万トルコリラ(約 51 億円、三菱電機株式会社 100%出資)
敷地面積	約 60,000m ² (工場建屋 1 棟、延べ床面積 40,000m ²)
事業内容	Air To Water、ルームエアコンの開発・生産
人員	約 630 名

※ 熱移動技術であるヒートポンプを応用し、室外の空気の熱で加熱した温水を室内に循環し暖房・給湯を行うシステム

お問い合わせ先

<報道関係からのお問い合わせ先>

三菱電機株式会社 コーポレートコミュニケーション本部 広報部

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号

TEL 03-3218-2332 FAX 03-3218-2431